

## 幅広い業種に対応する システム サポートツールも 豊富に提供

(株)タップ

東京都江東区東陽2-2-4 1F

☎03-5683-5314

http://www.tap-ic.co.jp/

ホテル・旅館に特化したソリユエーションベンダーの(株)タップは、今年創業30周年を迎える。全部門にわたってホテル・旅館のIT化を推進することができるトータルパッケージを提供する数少ない会社である同社。リゾートホテルから都市型多機能ホテル、宿泊特化チェーン、高級旅館など、多岐にわたる業態にホテルシステムを提供。ユーザー施設数は700を目前にしている。

H C Jでは例年、同社製品を展示し来訪者にアピールすると同時にユーザー企業とのコミュニケーションを重視するブース企画・構成である。タップの製品や開発体制について



フロントシステムを中心にホテル・旅館の各種業務のシステムをパッケージで提供。柔軟なカスタマイズにも応じる。

での説明スペースや、ユーザーへのクローズサービスなど、同社から来訪者へのCRM活動を行っている。会場で確認しておきたいのは、やはり同社の豊富なラインナップだ。フロントシステムの他、婚礼・宴会、レストラン予約、アクティビティ予約、POSなどから、売掛管理、財務経理、SFAなど、宿泊施設に要求されるあらゆるシステムをパッケージで用意し、カスタマイズ

に広がる。フロントシステムは外部予約チャンネルとの接続性を高めるソリューションが発表される予定。レベニューマネージメントツールであるLoupe BI(ルーペビイ)や客室サービスと清掃をモバイルで支援する客室サービス管理システムなどもぜひチェックしてみたい。多様な業態でノウハウを蓄積していることから、H C J 2017の会場では、業務相談をするつもりでタップのブースを訪れるのもいいだろう。様々なシステム利用事例をベースにした新しいシステム利用の形についての示唆をえることができるはずだ。

### 豊富な付随システムで

#### 多方向から収益力を強化

「リブランドを契機とした大規模な改修や多業態展開を機に、ホテルシステムの入れ替えに踏み切るユーザーも増えていきます。システムの老朽化や不統一は業務効率化の大きなネックになりかねません。インバウンド客数は順調に伸びているとはいえ、ホテル間の競争が激化しているのも事実。経営者の皆様には、システムの更新は早めにご検討されることをおすすめしています。会場プー

スには十分な数のスタッフが常駐しておりますので、システム関連でお困りのことは何なりとご相談ください」

こう語るのが、同社取締役社長室長林武司氏である。「たとえばLoupe BIは、デモを見ながらぜひ触れていただきたいシステムです。同製品はレベニューマネージメントに必須となるオンハンド、ブックイングカーブ、フォーキャストインクに関わる大量のPMSデータを抽出し視覚化するツールでホテルの販売意志決定を支援します。レベニューマネージメントの精度を上げ収益力強化に貢献します。」多機能ホテルであれば、婚礼と一般宴会を同時に管理できる「婚礼・宴会システム」も必見だ。全システムの設計思想が統一されているため宿泊部門のシステムと顧客情報を共有でき、部門間の壁のない強力な営業体制を構築できる。

タップとしてもH C J 2017をここうした製品紹介に加えて、宿泊業界関係者との情報交換の場としても活用したいとしており、システム担当者以外でも気軽にブースに立ち寄ってみてはどうだろうか。